

## 平成16年度事務事業評価表

担当	総務部	収納課	内線等	1154
----	-----	-----	-----	------

事業コード		事務事業名	市税等の滞納処分事業		
根拠法令等	地方税法		A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

### ①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
市民とともに歩むまちづくり	財政

### ②事務事業の内容

対象	滞納者に対し
手段	差押・交付要求・公売等の滞納処分及び滞納処分の執行停止をすることによって
想定する成果	市税等の確保と不良租税債権の処理をする

### ③事業の概要

項目	平成15年度実績		平成16年度実績		平成16年度計画	
差押	61件	55,960,649円	20件	73,669,249円	70件	70,000,000円
交付要求	79件	86,746,560円	123件	188,350,113円	100件	100,000,000円
公売	9件	191,122円	0件	0円	5件	2,000,000円

### ④成果指標

成果指標名	①差押解除率（件数）	②差押解除率（金額）
成果指標の説明	差押解除件数 ÷ 総件数 × 100	差押解除金額 ÷ 差押総金額 × 100

### ⑤事業の進捗状況（一般・国保特別 会計）（千円）

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	20.0%	23.6%	24.0%
	実績	27.5%	16.9%	—
成果指標 ②	計画	20.0%	16.4%	22.0%
	実績	16.6%	22.8%	—
事業費	事業費	1,058	4,721	7,369
	人件費	22,310	21,697	22,356
	(人数)	2.7	2.7	2.7
	合計	23,368	26,418	29,725
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	23,368	26,418	29,725

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	電話加入権の差押の処理が進んだ また、即時換価のできる債権の差押が増えた
経済効率性	2	2	滞納処分で獲得する金額は少ないが、滞納者に対する波及効果は経費以上の効果がある
事務効率性	2	2	担当で多少の差はあるが、迅速に滞納処分ができた。
必要性	3	3	税の平等のため滞納処分は必要である
小計	9 /12 満点中	9 /12 満点中	
市民参加度	—	—	
合計	9 /15 満点中	9 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	滞納処分は、概ね予定どおり行われた
------	---	---	-------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

滞納処分を積極的に執行するため専門知識を有する元国税担当官を臨時職員として雇用し、特に債権等即時換価を期待できる差押を強化するべく研鑽をした。

⑧今後改善すべき点

差押物件の中で、処分困難なものについては、処理を考えていく。  
金融機関等の不良債権処理に伴う不動産競売事件の急増や、破産事件の増加、更に新破産法の施行により今まで以上に、迅速かつ正確な交付要求に対する事務処理が求められており、能力の向上、体制の強化が望まれる。

⑨平成18年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

滞納処分を専門とした専従班の設置

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

## 平成16年度事務事業評価表

担当	総務部	収納課	内線等	1154
----	-----	-----	-----	------

事業コード		事務事業名	市税等の滞納整理事業		
根拠法令等	地方税法		A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

### ①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
市民とともに歩むまちづくり	財政

### ②事務事業の内容

対象	滞納者に対し
手段	督促、催告、臨戸、納税相談を行うことにより
想定する成果	市税等の確保を図る

### ③事業の概要

項目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
市税滞納繰越額	1,120,269,748円	1,204,236,914円	1,300,000,000円
国保税滞納繰越額	716,412,780円	789,422,179円	825,000,000円
市税等収入済額	15,528,538,054円	15,582,705,739円	15,908,000,000円

### ④成果指標

成果指標名	①収納率（市税現年分）	②収納率（国民健康保険税現年分）
成果指標の説明	収入額÷調定額×100	収入額÷調定額×100

### ⑤事業の進捗状況（一般・国保特別 会計）（千円）

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	97.5%	97.5%	97.5%
	実績	97.7%	97.6%	—
成果指標 ②	計画	93.0%	93.0%	93.0%
	実績	93.1%	92.9%	—
事業費	事業費	12,281	11,952	15,424
	人件費	55,362	45,805	47,196
	(人数)	6.7	5.7	5.7
	合計	67,643	57,757	62,620
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	67,643	57,757	62,620

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	滞納者が増え思うとおりの成果が上がらなかったが、現年分の収納率は計画より良好だった
経済効率性	2	2	職員構成上、経費がかかり、その経費に比べ、やや成果が低かった
事務効率性	2	2	17年1月よりシステムを更新、パソコンの増設によりデータの打ち出しや、画面処理のスピードアップが改善され納税者への対応が迅速になった。
必要性	3	3	市の財源確保のため、必要な事業である
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	—	—	
合計	9 / 15 満点中	9 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	事業の進め方を改善する必要がある
------	---	---	------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

総務部、市民福祉部の管理職で臨戸を実施（2ヶ月）  
 ・毎月1回課内で「検討会議」を開催し、国税のOB職員による滞納処分手続きの研修を実施し収納事業実務の進め方を改善した。

⑧今後改善すべき点

・納税相談のしやすい部屋づくりをする  
 滞納者の給与、預金、生命保険等の債権差押により収納効率の高揚を図る。  
 ・コンビニ収納を検討する

⑨平成18年度予算に反映する項目

平成17年度に引き続き納税推進員の報酬、共済費等を計上予定

⑩組織、人員に関する提言

納税推進員の増員

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

## 平成16年度事務事業評価表

担当	総務部	収納課	内線等	1154
----	-----	-----	-----	------

事業コード		事務事業名	市税等の収納・管理事務事業		
根拠法令等	地方税法		A法令	B条例	C規則
			Dその他	Eなし	

### ①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
市民とともに歩むまちづくり	財政

### ②事務事業の内容

対象	収納した市税等を
手段	納付の電算処理をし、還付、充当、集計を行うことにより
想定する成果	収納した市税等の適正管理を行う

### ③事業の概要

項目	平成15年度実績		平成16年度実績		平成17年度計画	
*期限内納付	276,191件	9,606百万円	272,820件	9,563百万円	269,000件	9,450百万円
*振替納付	189,883件	6,318百万円	194,740件	6,471百万円	192,000件	6,400百万円

\*市県民税特徴分、各税随時分、介護保険料は除く

### ④成果指標

成果指標名	①振替納付率（件数）	②振替納付率（税額）
成果指標の説明	振替納付件数÷とりまとめ依頼件数×100	振替納付税額÷とりまとめ依頼税額×100

### ⑤事業の進捗状況（一般・国保特別 会計）（千円）

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	59.0%	59.0%	57.8%
	実績	57.7%	58.7%	—
成果指標 ②	計画	53.5%	53.5%	53.0%
	実績	50.7%	52.3%	—
事業費	事業費	19,582	14,106	11,344
	人件費	4,958	4,822	4,968
	(人数)	0.6	0.6	0.6
	合計	24,540	18,928	16,312
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	24,540	18,928	16,312

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	正確に業務を執行した
経済効率性	2	2	ほぼ費用にあった成果をあげている
事務効率性	2	2	事務の手順も確立し、順調である
必要性	3	3	市民が納付した市税等を正確に電算上で処理するとともに、こうした市税等の管理事務が、次年度の収納事務に不可欠である
小計	10 / 12 満点中	10 / 12 満点中	
市民参加度	—	—	
合計	10 / 15 満点中	10 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	概ね、正確で迅速な業務を行っている。しかし、効率性において若干改良する余地がある
------	---	---	--

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

納期前納付、全期納付が増えるよう、又、処理する納付済通知書の量が減少するよう口座振替の啓発を納税者の来庁時、入電時に行った。納税推進員が徴収訪問した際に口座振替の推奨をした。

⑧今後改善すべき点

臨時職員が変わっても作業効率が落ちないように、また、正確に処理できるよう文章でマニュアルを作成する。口座振替不能な納税者の再点検と、振替可能な口座への移行を推奨する。

⑨平成18年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載